

請願

沖縄県民投票の結果を尊重して辺野古新基地建設を見直し、普天間基地の代替施設が必要であるならば、国民的議論と民主主義及び憲法に基づく国会議論により公正に解決すべきと国に求める意見書の提出に関する請願

- ◆請願者 山形県鶴岡市 漆山ひとみ
- ◆紹介議員 小玉 勇
- ◆請願項目
 1. 沖縄県民投票の結果を尊重し辺野古新基地を見直すこと。
 2. 危険な普天間基地の運用を早急に停止すること。
 3. 全国の市民が、安全保障体制のもとに生きる一員としての責任を持って、米軍基地が必要か否か、当事者意識を持った国民的議論を行うこと。ほか。

賛成少数
(賛成2：反対7)



討論

反対

岡崎英和 議員

何より請願提出先が県内
で、当町を含め2市1町。他
の都道府県においても同
様の対応から、請願文中に
ある「国民的議論」を望む
姿勢には到底思えない。こ
の請願の採択には反対する。

議会での討論とは？

議案の採決の前に、反対、賛成の意見をその理由を明確にして
表明することで、態度を決めかねている人を自分の意見に同調さ
せるため行うことです。

賛成

小玉 勇 議員

野村浩也氏（大学教授）
が平等について「無意識の
植民地主義」を通して話し
ています。「なぜか日本人
の多くは、なんとなく沖縄
には基地があつて当たり前
それどころか自分たちのと
ころに基地がないのは当た
り前と思つている。これを
差別と言つていい。日本人
は、基地を押し付けている
責任から逃れられない。」
以上のことを考えるとき、
この請願はきわめて当たり
前であると思う。一地域へ
の一方的な押し付けとなら
ないよう議論し、公正で民
主的な手続きにより解決す
る以外にない。

意見書

新たな過疎法の制定に関する意見書を提出

全員賛成

◆意見書要旨◆

昭和45年に「過疎地域対策緊急措置法」制定以来、4次
にわたり総合的な過疎対策事業が実施されてきた。しかし
依然として多くの集落が消滅の危機に瀕し、極めて深刻な
状況にある。過疎地域が安全・安心に暮らせる地域として
健全に維持されるよう、引き続き総合的な過疎対策を充
実・強化し、新たな過疎対策法の制定を強く要望する。

提出先

内閣総理大臣
総務大臣
財務大臣
農林水産大臣
国土交通大臣



意気込みを何う！

町の課題が山積！
新副町長が就任



はなだ じゅん
花田 淳 さん(55歳)
(青森県平川市出身)



村岡町長を補佐してがんばります！

副町長に就任して

私は、約30年間国の職員として
仕事をまいりました。が、今般、
地方創生人材支援制度による派遣者
として、初めて地方公共団体に勤務
することになりました。
派遣者としての私が果たすべき使命は、
町の皆様と協働しながら地方創生の
流れをつくり、大石田町に良い変化を
起こしていくことです。
少子高齢化や厳しい財政状況とい
った全国の市町村が同様に抱える問
題に加えて、今般の新型コロナウイルス
や不祥事への対応など、大石田町は
今、大変な状況を迎えていることは
承知しております。
しかし「大変」とは、それを乗り越え
れば「大きく変わる」とい
うことです。「ヨソモノ」である私の
視点と町の皆様の知識や知恵を組
み合わせることで、この町がより
良い方向に変化していきますので、
どうぞよろしくお願ひします。

ふるさと応援寄附金積立金を増額補正

第1回 臨時会
1/30

議案第1号 令和元年度大石田町一般会計補正予算(第6回)

- ・ふるさと応援基金積立金…………… 1億円
- 【ふるさと応援基金積立金 総額3億5000万円】
- ・ふるさと応援寄附謝礼…………… 5000万円 ほか

道路除排雪業務委託料減額補正

第2回 臨時会
3/25

- 報告第1号 尾花沢市消防署大石田分署建築工事変更請負契約の締結に係る専決処分の報告
- 議案第26号 令和元年度大石田町一般会計補正予算(第9回)
 - ・道路除排雪業務委託料…………… △4000万円 ほか
- 議案第27号 大石田町特別職の職員等の旅費、費用弁償及び実費弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 同意第1号 大石田町副町長の選任について